



## 高松工芸高校×西支店 廃材を使ったカルトンを店頭で使用！

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、香川県立高松工芸高等学校（校長 金子 達雄）工芸科 3年インテリアコースの生徒に制作いただいた廃材を使用したカルトン（キャッシュトレイ）を当行西支店店頭で使用開始しますのでお知らせします。

当行では「気候変動等、環境問題への取組み」を重要な経営課題の一つと位置付け、環境問題解決に向けてさまざまな活動を行っています。また、高松工芸高等学校においても廃材を使用した作品づくりなど環境に配慮した取組みを実施しています。今回、環境問題解決に向け協力して取り組もうと、建材用の廃材を活用したカルトンを制作いただき、環境月間である6月に合わせて当行西支店の店頭で使用を開始することになりました。

また、6月17日には高松工芸高等学校 工芸科 インテリアコースの生徒10名が西支店を訪れ、制作したカルトンの寄贈が行われました。

当行は、今後も地域金融機関として、地域の皆さまと協力しながら、環境課題の解決に取り組んでまいります。

【寄贈の様子（6月17日）】



【廃材を活用して制作されたカルトン】



以 上